

広報

# にしあいづ

5

2021

No.751



もくじ - Contents -

P2 特集 **未来**を拓く 令和3年度当初予算

P6 まちの話題

町内学校入学式、こゆりこども園入園式、  
東京2020オリンピック聖火リレー、ミライミーティング ほか

# 未来を拓く

# 令和3年度

# 当初予算

## 町の予算編成方針

令和3年度の予算編成にあたっては、「西会津町総合計画（第4次）」に基づき、町の将来像「笑顔つながり夢ふくらむまち」を「ずーっと、西会津」の実現に向け、新型コロナウイルス感染症への対策を図りつつ、人口減少に歯止めをかけるための地域経済の活性化や町民福祉の向上、人材の育成につながる各種事業などに重点的に予算を配分するなど、メリハリのある編成に努めながら、限られた財源・人材などの資源の有効活用と財政健全化に配慮した予算編成を行いました。

## 令和3年度の新たな取り組み（主な新規事業）

### ① デジタル戦略推進事業

令和2年度に策定した「西会津町デジタル戦略」に基づき、企業移転などの受入れに向けた西会津町への視察事業のほか、人工知能（AI）を活用したデマンドバス交通システム導入に向けた検討、集落に向かいのデジタル教室の開催、インターネット上位回線の増速化、「町民と行政をつなぐインターネット上の場」の検討・構築などに取り組みます。

### ② 子育てコミュニティ施設整備事業

子どもの屋内遊び場の確保や保護者同士のコミュニケーションが図られるよう、子育て支援と学びを併せ持った施設として旧芝草保育所を改修して整備します。

### ③ 幼児教育・保育アドバイザーの設置

乳幼児の教育・保育の充実と質の向上を図るとともに、こども園と小・中学校との事業連携や情報交換を強化するためのアドバイザーを配置します。

### ④ 学校教育アドバイザーの設置

学校現場での指導助言を行うとともに、小・中学校とこども園とのつながりを強化し、幼児教育と義務教育との円滑な接続を図るためにアドバイザーを配置します。

### ⑤ がん治療サポート事業補助金

がん治療と社会参加の両立のために必要な補整具購入に伴う負担軽減のため、購入費の一部を補助します。

## 令和3年度の拡充事業

### ① 企業支援補助金

新規学卒者雇用に対する補助上限を増額するとともに、新たに除雪経費に対する補助と企業PR映像等の制作に対する補助制度を追加します。

### ② 新規就農者あんしんサポート事業

新たに、就農間もない期間（5年間）に必要な機械等の整備に対する補助制度を追加します。

### ③ 鳥獣被害防止対策事業

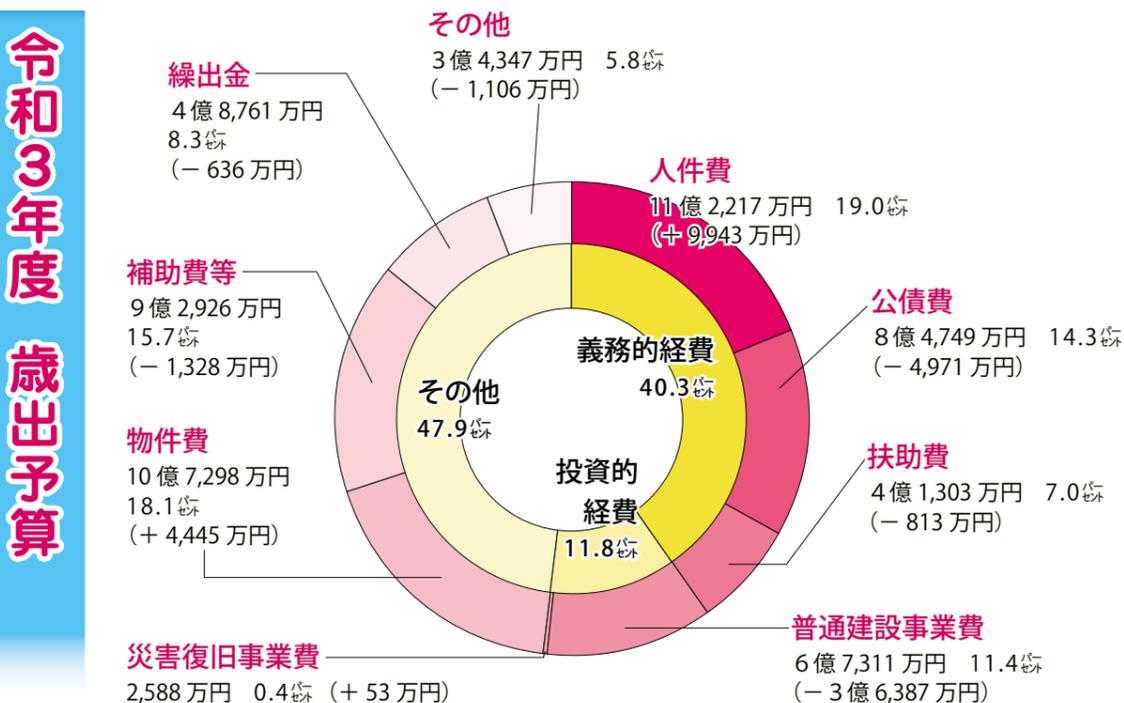
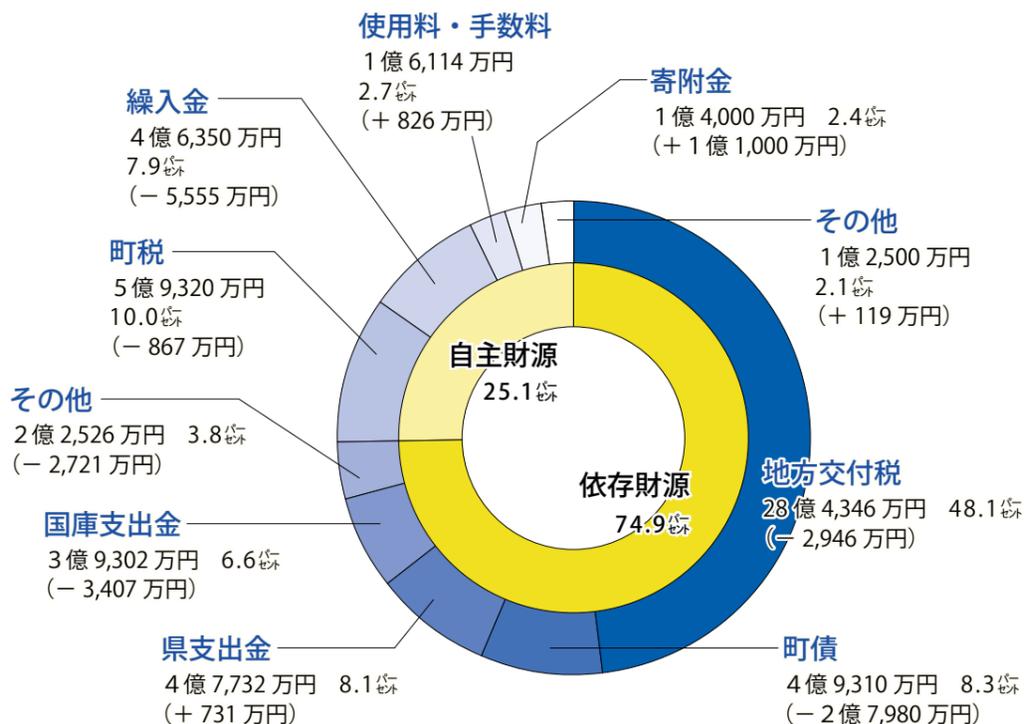
クマ捕獲報償金を1頭2万円に見直すとともに、電気柵の設置拡大のために補助事業費を増額します。また、地域おこし協力隊員の配置により専門員を2名体制にすることで、さらなる対策の強化を図ります。

一般会計当初予算額は59億1500万円

令和3年度の一般会計当初予算額は、若者向け住宅整備事業や小規模多機能型居宅介護施設整備事業の完了などにより、前年度当初予算額と比較して3億800万円（4.9%）減の59億1500万円となりました。

今月号では、令和3年度当初予算の内容についてお知らせします。

## 令和3年度 歳入予算



## 用語解説

一般会計＝町の基本となる会計で、福祉や土木、教育などの一般的な事業を行う。**依存財源**＝国や県などから交付されるお金。**自主財源**＝町が自ら収入できるお金。**地方交付税**＝一定水準の行政サービスができるように自治体の財政状況に応じて国から交付されるお金。**町債**＝道路改良や施設整備などを行う際に、その資金として長期的に借り入れるお金。また、財源不足を補うため地方交付税の代わりに借りるお金。**繰入金**＝基金（積立金）や特別会計から入るお金。**義務的経費**＝支出が義務的で任意に削減できない経費。**投資的経費**＝支出の効果が施設などの資産として将来に残るものに支出される経費。**公債費**＝借入した町債などの返済に充てるお金。**補助費**＝児童や高齢者、障がい者福祉などに要するお金。**物件費**＝消耗品や光熱水費、委託料などの消費的性質に要するお金。

# 令和3年度の主な事業

【新】… 新規事業  
【拡】… 拡充事業

## 健やかな人とともに育むまちづくり

- 認定こども園運営事業…………… 1億8,704万円
- 【新】 幼児教育・保育アドバイザー配置事業…………… 149万円
- 子育て医療費サポート事業（18歳までの医療費無料化）…………… 1,801万円
- インフルエンザワクチン接種事業（妊婦および18歳まで接種無料化）…………… 227万円
- 出産祝金（第2子まで20万円、第3子以降50万円を支給）…………… 700万円
- 乳幼児家庭子育て応援金（2歳までの幼児を家庭で保育する保護者に月額1万円を支給）…………… 270万円
- 【拡】 こうのとりのサポート事業（不妊・不育治療に要する治療費を助成）…………… 90万円
- 【新】 子育てコミュニティ施設整備事業…………… 1,873万円
- 【拡】 英語教育・海外異文化体験事業（対象生徒の拡大）…………… 189万円
- 【新】 学校教育アドバイザー配置事業…………… 394万円
- 地域学校協働本部事業…………… 480万円
- スポーツ大会参加補助金（ふくしま駅伝、市町村対抗野球・ソフトボール）…………… 280万円
- 【拡】 スポーツ少年団育成補助金…………… 100万円
- 指定文化財修復事業（如法寺仏像、円満寺観音堂の修復補助）…………… 563万円

## おんこそうしん ちさんちしょう 温故創新 地産地笑のまちづくり

- 【新】 農業公社設立検討事業…………… 45万円
- 多面的機能支払交付金事業…………… 4,060万円
- 中山間地域等直接支払事業…………… 7,745万円
- 広葉樹林再生事業（広葉樹林を伐採・活用し森林の再生を図る）…………… 5,245万円
- 林業専用道整備事業（杉山前佛線）…………… 3,725万円
- 【拡】 新規就農者あんしんサポート事業…………… 500万円
- 園芸ハウス整備事業…………… 2,599万円
- 菌床栽培用ハウス整備事業…………… 1,322万円
- 【拡】 有害鳥獣対策事業…………… 1,407万円
- 【新】 地域おこし協力隊配置事業（鳥獣被害防止対策）…………… 412万円
- 【拡】 企業支援補助金（除雪経費補助等の創設）…………… 1,000万円
- 【拡】 中小企業融資制度資金利子補給補助金（新型コロナ対策の追加）…………… 124万円
- 創業支援事業…………… 200万円
- 活力ある地域づくり支援事業（地域づくり団体等への補助）…………… 250万円
- 国際芸術村運営事業…………… 1,485万円
- 後継者（結婚）対策事業…………… 200万円
- 結婚祝金（現金10万円または賃貸住宅6カ月分の家賃を支給）…………… 146万円
- 【拡】 移住・定住促進事業（委託から町直営で運営）…………… 449万円
- 定住促進助成事業（移住者や45歳以下の人に対する住宅関連補助）…………… 500万円
- 町営住宅改修事業…………… 2,220万円
- 定住促進住宅改修事業…………… 1,100万円



発表会で日頃の練習の成果を披露するこゆりこども園の園児たち



市町村対抗スポーツ大会への参加や、スポーツ少年団員の育成を支援



公募展などさまざまなイベントを開催している西会津国際芸術村



増加している鳥獣被害への対策事業を拡大。写真はイノシシ被害に遭った田んぼの様子

表 特別会計等の当初予算額

特別会計名	予算額	前年度比	
工業団地造成事業	8,868万円	0.0%	
住宅団地造成事業	632万円	-5.3%	
後期高齢者医療	1億176万円	1.3%	
国民健康保険	事業勘定	7億3,834万円	-2.2%
	診療施設勘定	2億8,892万円	-11.0%
介護保険	12億511万円	1.5%	

企業会計名	予算額	前年度比	
水道事業	収益的収支	2億5,409万円	0.2%
	資本的	収入	1億2,308万円
	支出	2億2,894万円	7.5%
下水道事業	収益的収支	3億4,691万円	-13.6%
	資本的	収入	2億334万円
	支出	2億8,280万円	5.7%

## いきいき健康 ころろつながるまちづくり

- 新たな健康づくり推進事業…………… 1,049万円
- 【新】 食のイメージアップ推進事業…………… 173万円
- 【新】 がん治療サポート事業補助金…………… 15万円
- 家庭血圧測定推進事業…………… 118万円
- 各種検診事業…………… 1,989万円
- 高齢者予防接種事業（65歳以上の高齢者等のインフルエンザワクチン接種、肺炎球菌ワクチン接種費用の助成）…………… 1,355万円
- 診療所用医療機器整備事業…………… 624万円
- 高齢者の生きがい対策事業（老人クラブ支援、老人スポーツ、陶芸等）…………… 508万円
- 敬老祝金・特別敬老祝金…………… 790万円
- 集落支援員配置事業…………… 432万円

## 誰もがこちよく暮らせるまちづくり

- 流雪溝整備事業…………… 2,250万円
- 防雪柵設置事業…………… 4,550万円
- 除雪機械更新事業…………… 3,300万円
- 雪処理支援隊事業…………… 466万円
- 除排雪助成事業（高齢者世帯等への除排雪費用の助成）…………… 275万円
- 町民バス運行事業…………… 9,695万円
- 町道舗装繕繕工事…………… 6,300万円
- 橋りょう修繕工事…………… 9,700万円
- 【新】 デジタル戦略推進事業…………… 1,768万円
- 映像機器高度化更新事業…………… 5,412万円
- 【新】 さゆり公園体育館空調整備事業（指定避難所の施設整備）…………… 5,800万円
- 消防積載車整備事業…………… 1,249万円
- ハザードマップ更新事業…………… 499万円
- さゆり公園施設維持修繕事業…………… 1,766万円
- 上水道老朽管更新事業…………… 5,500万円
- 簡易水道等老朽管更新事業…………… 2,000万円
- 【新】 簡易水道施設整備事業（水道普及地区対策）…………… 1,500万円

## 計画の推進に向けて

- ふるさと応援寄付金事業…………… 9,129万円
- 協働のまちづくり推進事業…………… 605万円
- 中心エリア整備構想策定事業…………… 393万円

特別会計では、住宅団地の分譲や後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険などの運営を行い、独立採算を原則とした企業会計では、上下水道の整備・運営を行い、町民の皆さんの快適な暮らしと健康を守っていきます。（会計ごとの予算額は左表のとおり）

特別会計では、住宅団地の分譲や後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険などの運営を行い、独立採算を原則とした企業会計では、上下水道の整備・運営を行い、町民の皆さんの快適な暮らしと健康を守っていきます。（会計ごとの予算額は左表のとおり）

### 特別会計・企業会計

町では一般会計のほか、5つの特別会計と2つの企業会計で事業を行っています。これらの令和3年度の予算総額は35億4,187万円となりました。



自治区での健康づくり座談会を開催。写真は弥平四郎での打合せの様子



老人クラブへの支援や、ゲートボールなどの老人スポーツ大会を開催



安心・安全な冬の暮らしを守るため計画的に除雪機械等を更新



災害に備え、指定避難所になっているさゆり公園体育館の設備を整備



ふるさと応援寄附金額は昨年度1億6,000万円を突破。返礼品の町内産米は多くの寄附者から好評

## 新たに16人の仲間を迎える 西会津高校入学式

今年度の西会津高校入学式が4月8日に同校体育館で行われ、新入生16人が高校生の仲間入りをしました。

式に先立ち、佐藤秀雄校長が西会津高校の校訓である「不撓不屈・質実剛健」を紹介し、「今日の入学式の感動を忘れることなく、感謝の気持ちと強い意志を持って、山あり谷ありの高校3年間で友と理想を語り合いながら無事に完走してほしい」と歓迎と激励の言葉を贈りました。式の最後には、長谷川美玖さん（写真上）が新入生を代表し、「困難にぶつかっても友とともに助け合い、支え合いながら乗り越えていく」と力強く誓いのことばを述べました。



## 32人の児童が希望に胸をふくらませ入学 西会津小学校入学式

4月6日、西会津小学校入学式が西会津中学校多目的ホールで行われ、今年度の新1年生32人が元気に入学しました。

慣れない雰囲気緊張しながら入場した新入生の皆さんでしたが、名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。式では、博多弘泰校長が「新入生の皆さんが瞳をキラキラ輝かせている姿を見て、嬉しい気持ちでいっぱいです。楽しい学校生活にするために、早寝早起き・朝ごはん、楽しく学習する、手洗いやマスクをする、の3つを心掛けましょう」とあいさつしました。その後、新入生を代表して青木俐玖くんが教科書を受け取りました。

# ご入学ご入園おめでとうございます

## 138人の園児が元気いっぱい入園 こゆりこども園入園式

開設から5年目を迎えたこゆりこども園の入園式が4月2日に同園遊戯室で行われました。今年度の入園児は138人ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し、新入園児とその保護者のみが参加する形で式は行われました。

式が始まる前は初めてのこども園に落ち着かない様子が見られた園児たちでしたが、一人一人名前を呼ばれると、元気よく手を挙げて返事をしたり、先生のあいさつに大きな声で答えたりしていました。

入園式では、「友達や先生に早く慣れて、楽しく遊びましょう。毎日元気に通ってきてください」と船橋政広園長があいさつしました。



## 34人の生徒が中学校生活をスタート 西会津中学校入学式

西会津中学校入学式が4月6日、同校多目的ホールで行われ、34人の生徒が新たに入学しました。

式では、佐藤崇史校長が「これからの中学校生活に小学校6年間の学びや経験を生かし、一人一人の夢や希望を実現し、社会の中で生きていける力を身に付けられるよう義務教育の総仕上げの3年間にしましょう」と式辞を述べました。

式の最後には、新入生を代表して清野桜大さんおうだいが教科書を受け取り、大槻茉紘さんまひろ（写真上）が「先生方や先輩方に教えてもらいながら、小学校の卒業式で誓った目標を叶えるために前を向いて一歩ずつ進んでいきたい」と誓いのことばを述べました。



## 発足から3年 日頃の活動が評価される 西会津小学校少年消防クラブが消防庁長官賞

2月22日に消防庁から令和2年度優良少年消防クラブ・指導者表彰が発表され、西会津小学校少年消防クラブが優良な少年消防クラブ（消防庁長官賞）に選ばれました。

3月29日には、西会津小5年の中村玲菜さんらが町役場を訪れ、薄町長が表彰盾を伝達しました。

西会津小学校少年消防クラブは3年前に発足し、西会津小5年生が中心となって、町防災訓練への参加や防火の啓発活動などを行っています。伝達にあたり、薄町長は「コロナ禍で活動が難しい中だが、今後も継続した防火活動をお願いしたい」とあいさつしました。[学年は3月時点]



▲今回の発起人となった池田さん（前列中央）と西会津国際芸術村の矢部佳宏さん（前列左から3番目）と西中生の皆さん

## 東日本大震災から10年の節目に 西中生へ台湾からの贈り物

3月10日、東日本大震災から10年の節目に合わせ、台湾の美術館や博物館から西会津中の生徒の皆さんに台湾の文房具や菓子などが入った福袋が贈られました。台湾との交流は、台湾文芸史の発展に貢献した故 西川満氏（会津若松市出身）の回顧展が平成30年に会津地方で開かれ、その際に関係者が西会津国際芸術村を訪れたことがきっかけで続いています。今回の贈り物は、その回顧展で通訳を務めた池田リイ<sup>チェンラン</sup>茜藍さんが発起人となって実現しました。



## 地域おこし協力隊が日頃の活動を紹介 ミライミーティング2021

町で活動する地域おこし協力隊の活動報告会「ミライミーティング」が、3月20日に野沢体育館で開催されました。今年度はこれまでの発表形式を変更し、参加する隊員がそれぞれブースを設ける形で行われました。各ブースでは、普段活動している様子や成果品などが展示されたり、実際に活動を体験できる場や気軽にお茶飲みをする場が設けられたりして来場者を迎えました。

当日、町内外から訪れた来場者の皆さんは、個人ブースならではのゆったりとした雰囲気の中で、隊員の皆さんとの交流を楽しんでいました。

## 町からは聖火ランナーが2人参加 東京2020オリンピック 聖火リレー

3月25日、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた東京2020オリンピック聖火リレーが榎葉町のJヴィレッジをスタートしました。聖火は、県内各市町村を回り、翌26日夕方に喜多方市へとやってきました。

喜多方市の聖火リレーでは、近隣市町村などから選ばれた12人の皆さんが聖火ランナーを務め、西会津町からは、鈴木俊哲さん（会津学鳳高1年）と滝澤徹也さん（地域おこし協力隊）が聖火ランナーとして喜多方路を駆け抜けました。また、スタート地点の酒造会社前では、大山さゆり太鼓の皆さんが堂々とした演奏を披露し会場を盛り上げたほか、アンカーの後方を走る役割のサポートランナーを齋藤くららさんと長谷川悠斗くん（ともに西会津小6年）が務めました。[学年は3月時点]

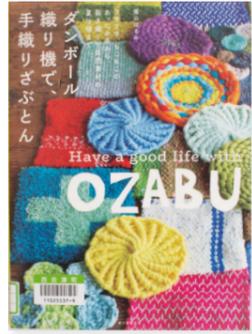


1. 2. 聖火ランナーを務めた鈴木さんと滝澤さん / 3. 関係者と記念写真を撮影する齋藤さん（左から3番目）と長谷川くん（左から4番目）

### ◆東京2020オリンピック聖火リレー 喜多方市コース



## 西中図書館 新刊オススメ本



『ダンボール織り機で、手織りざぶとん』  
[蔭山 はるみ 著]  
誠文堂新光社

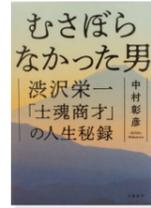
ダンボール織りは、身近にあるダンボールで織り機を制作して楽しむ手織りです。

今作は、掲載作品を人気のある「ざぶとん」だけにしぼり、

未発表や新改良の織り機4種類を使った、さまざまなデザインのざぶとんが登場します。

基本の平織りをはじめ、丸織りやノッティング織り、著者オリジナルの巻き織りやバツテン織り、模様織りなど、さまざまな織り方が紹介されています。

全ての織り機の作り方、使い方や織り方までわかりやすく紹介されているので、初めての人でも安心して挑戦できると思います。自分好みの色の組み合わせや織り方で、ぜひ作ってみてください。



『むさぼらなかつた男』  
[中村彰彦 著]  
文藝春秋

『伝説の家政婦 沸騰ワード10 レシピ』

[タサン志麻 著]  
ワニブックス



『灰の劇場』  
[恩田陸 著]  
河出書房新社

『いわいごと』  
[島中恵 著]  
文藝春秋



## 町民ギャラリー まんさく俳句会

母の日に忘れずに来る花の鉢  
佐藤 ノシ (極入)

大雲海突き出る峰に神宿る  
小野木 麗子 (真ヶ沢)

手作りの花贈りたり母の日に  
佐藤 トキイ (極入)

雉過るひと声ずつの夜明けかな  
薄 よし子 (サゆりが丘)

母となり母の日ありて母おもふ  
五十嵐 照子 (原)

カーネーション贈り贈らるる三世代  
相原 芳子 (野沢上原)

## 出演団体

※( )内は種目

- すこやかクラブ(スポーツ民踊)
- 穂波会(踊り)
- 野沢民舞会(踊り)
- 雅喜会(新舞踊)
- 若干会(新舞踊)
- コールメイ(女性コーラス)
- 大山さゆり太鼓(創作和太鼓)
- 西会津町謡曲愛好会(小謡)

[収録順]



▶収録を終え、笑顔を見せる穂波会の皆さん

この様子は、3月中旬に5日間放送され、出演者をはじめ、例年だと会場で観覧している町民の皆さんからも「自宅でゆっくり見られて良かった」との声が聞かれました。コロナ禍では、各団体が「どうやったら活動できるか」を模索している状況です。そんな中で、今回のような収録による発表会は、新しい形で1年間の成果を披露し、今後の活動の励みにもなる充実した発表会になりました。

# 生涯学習発表会を無観客で開催

コロナ禍で新しい形を模索

生涯学習発表会は、町内の社会教育団体が日頃の練習成果を発表するとともに、広く町民にその活動を紹介して、生涯学習を推進するため、毎年3月に開催してきました。しかし、令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止となり、令和2年度は、活動を自粛している団体があり、アンケート調査を実施し、どのような形で開催するかを実行委員会でも検討してきました。その結果、各団体に無観客で演



1. すこやかクラブ
2. コールメイ
3. 西会津町謡曲愛好会
4. 若干会
5. 穂波会
6. 野沢民舞会



# 本年度の町役場の体制 町職員の人事異動および新採用職員の紹介

町最高デジタル責任者の就任  
〔4月1日付〕



ふじい やすし  
藤井 靖史

〔略歴〕  
内閣官房情報通信技術総合戦略室オーブンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザーを務める。令和2年10月からは町デジタル戦略アドバイザーを務め、町デジタル戦略の策定に尽力。



▲ 薄町長より辞令を受けました

退職〔3月31日付〕

▼ 田崎美記子（健康増進課主任専門保健師〔課長補佐職〕）  
▼ 齋藤洋子（健康増進課長補佐兼国保係長兼保健センター所長）  
▼ 山本公子（町民税務課主任主査）  
▼ 武藤久美子（健康増進課主任保健師）  
▼ 橋谷田綾子（商工観光課主事）

## 人事異動

〔4月1日付〕  
▼ 農林振興課主幹野原竹夫（福祉介護課主幹兼子育て支援センター所長兼こゆりこども園長）  
▼ 福祉介護課主幹兼子育て支援センター所長兼こゆりこども園長船橋政広（農林振興課長補佐）  
▼ 企画情報課長補佐兼広報広聴係長佐川勝美（企画情報課長補佐）  
▼ ケーブルテレビ担当）  
▼ 企画情報課長補佐〔デジタル戦略室担当〕佐藤泰久（企画情報課長補佐兼情報政策係長）  
▼ 健康増進課長補佐兼保健センター所長鎌倉康裕（福祉介護課長補佐）  
▼ 農林振興課長補佐橋谷田和弘（学校教育課長補佐兼給食センター所長）  
▼ 学校教育課長補佐兼給食センター所長薄清久（総務課行政管理係長）  
▼ 国保西会津診療所事務局長兼国保群岡診療所事務局長〔課長補佐職〕武藤洋一（国保西会津診療所事務局長兼国保群岡診療所係長）  
▼ 総務課行政管理係長齋藤淳（商工観光課地域振興係長）  
▼ 総務課付係長齋藤伸也（奥川支所長）  
▼ 企画情報課企画政策係長江川恵一（健康増進課健康支援係長）  
▼ 福祉介護課子育て支援係長増子恵子（福祉介護課子育て支援係長）  
▼ 商工観光課地域振興係長飯嶋竜太（企画情報課企画政策係長）  
▼ 奥川支所長渡部和徳（議会事務局主査）  
▼ 福祉介護課子育て支援係長小柴郁子（建設水道課主任主査）  
▼ 町民税務課主任主査荒明聡美（福祉介護課主任主査）  
▼ 農林振興課主任主査伊藤千佳子（福祉介護課主査）  
▼ 建設水道課主任主査小柴芳成（生涯学習課主任主査）  
▼ 企画情報課主査齋藤孝洋（建設水道課主査）  
▼ 福祉介護課主査小塚美由紀（学校教育課主査）  
▼ 商工観光課主査五十嵐国幸（町民税務課主査）  
▼ 総務課副主査佐藤聖矢（総務課付副主査猪苗代町派遣）  
▼ 総務課付副主査北塩原村派遣二瓶諒太（建設水道課副主査）  
▼ 町民税務課副主査薄信康（農林振興課副主査）  
▼ 建設水道課副主査藤原正人（総務課副主査）  
▼ 学校教育課副主査仲川恭介（総務課付副主査福島県実務研修生派遣）  
▼ 議会事務局副主査品川貴斗（農林振興課副主査）  
▼ 町民税務課主任主査五十嵐格琉（健康増進課主任主査）  
▼ 建設水道課主任主査横山拓

報政策係長）  
▼ 健康増進課長補佐兼健康支援係長兼保健センター所長鎌倉康裕（福祉介護課長補佐）  
▼ 農林振興課長補佐橋谷田和弘（学校教育課長補佐兼給食センター所長）  
▼ 学校教育課長補佐兼給食センター所長薄清久（総務課行政管理係長）  
▼ 国保西会津診療所事務局長兼国保群岡診療所事務局長〔課長補佐職〕武藤洋一（国保西会津診療所事務局長兼国保群岡診療所係長）  
▼ 総務課行政管理係長齋藤淳（商工観光課地域振興係長）  
▼ 総務課付係長齋藤伸也（奥川支所長）  
▼ 企画情報課企画政策係長江川恵一（健康増進課健康支援係長）  
▼ 福祉介護課子育て支援係長増子恵子（福祉介護課子育て支援係長）  
▼ 商工観光課地域振興係長飯嶋竜太（企画情報課企画政策係長）  
▼ 奥川支所長渡部和徳（議会事務局主査）  
▼ 福祉介護課子育て支援係長小柴郁子（建設水道課主任主査）  
▼ 町民税務課主任主査荒明聡美（福祉介護課主任主査）  
▼ 農林振興課主任主査伊藤千佳子（福祉介護課主査）  
▼ 建設水道課主任主査小柴芳成（生涯学習課主任主査）  
▼ 企画情報課主査齋藤孝洋（建設水道課主査）  
▼ 福祉介護課主査小塚美由紀（学校教育課主査）  
▼ 商工観光課主査五十嵐国幸（町民税務課主査）  
▼ 総務課副主査佐藤聖矢（総務課付副主査猪苗代町派遣）  
▼ 総務課付副主査北塩原村派遣二瓶諒太（建設水道課副主査）  
▼ 町民税務課副主査薄信康（農林振興課副主査）  
▼ 建設水道課副主査藤原正人（総務課副主査）  
▼ 学校教育課副主査仲川恭介（総務課付副主査福島県実務研修生派遣）  
▼ 議会事務局副主査品川貴斗（農林振興課副主査）  
▼ 町民税務課主任主査五十嵐格琉（健康増進課主任主査）  
▼ 建設水道課主任主査横山拓

郁子（建設水道課主任主査）  
▼ 町民税務課主任主査荒明聡美（福祉介護課主任主査）  
▼ 農林振興課主任主査伊藤千佳子（福祉介護課主査）  
▼ 建設水道課主任主査小柴芳成（生涯学習課主任主査）  
▼ 企画情報課主査齋藤孝洋（建設水道課主査）  
▼ 福祉介護課主査小塚美由紀（学校教育課主査）  
▼ 商工観光課主査五十嵐国幸（町民税務課主査）  
▼ 総務課副主査佐藤聖矢（総務課付副主査猪苗代町派遣）  
▼ 総務課付副主査北塩原村派遣二瓶諒太（建設水道課副主査）  
▼ 町民税務課副主査薄信康（農林振興課副主査）  
▼ 建設水道課副主査藤原正人（総務課副主査）  
▼ 学校教育課副主査仲川恭介（総務課付副主査福島県実務研修生派遣）  
▼ 議会事務局副主査品川貴斗（農林振興課副主査）  
▼ 町民税務課主任主査五十嵐格琉（健康増進課主任主査）  
▼ 建設水道課主任主査横山拓

也（商工観光課主事）  
▼ 建設水道課主事遠藤耀太（商工観光課主事）  
▼ 生涯学習課主事井上慎人（町民税務課主事）  
▼ 再任用〔短時間勤務〕町民税務課寺田悟（同 生涯学習課山口千代志）  
▼ 同 国保西会津診療所看護師兼群岡診療所看護師石本明美（同 国保西会津診療所臨床検査技師兼群岡診療所臨床検査技師成田美和）  
〔4月19日付〕  
▼ 再任用〔短時間勤務〕健康増進課保健師田崎美記子

※（ ）内は旧任

## 人事交流職員紹介



商工観光課 副主査  
おぐら たかひろ  
小椋 崇広

北塩原村より派遣  
抱負 4月より縁があつて西会津町にお世話になります。町民の皆さんが住んで良かったと思えるまちづくりに貢献できるような頑張りますのでよろしくお願ひします。

## 新採用職員紹介



福祉介護課 主事  
くろこうち よしはる  
黒河内 義晴

抱負 〓 私には西会津町の町民の皆さんの優しさや町が持つさまざまな可能性にとっても魅力を感じました。この町の魅力をより引き出すため、常に町のことを考え、仕事に励みたいと思います。



農林振興課 主事  
いちじょう しゅん  
一条 駿

抱負 〓 町民の皆さんに信頼していただける職員になれるよう、職務に専念します。どうぞよろしくお願ひします。



建設水道課 主事  
さんべい たくや  
三瓶 拓也

抱負 〓 町民の皆さんに信頼され、町の発展に貢献できる職員になれるよう、誠実に仕事に取り組んでいきます。



商工観光課 主事  
かねだ りょうたろう  
金田 遼太郎

抱負 〓 町民の皆さんの生活を支えられるよう、また活気と笑顔あふれるまちづくりに貢献できるような公務に臨んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



学校教育課 主事  
いとう ゆか  
伊藤 悠花

抱負 〓 先輩方の力をお借りしながら、町民の皆さんに寄り添い、信頼される職員になれるようひたむきに職務に臨みます。

## 幼児教育・保育アドバイザー 〔4月1日付〕



いとう ひろこ  
伊藤 博子

業務内容 〓 就学前児童への教育、子育て家庭への相談・支援、園保育への助言・指導などを行うことで、幼児教育・家庭教育の充実を図り、課題解決など。

## 学校教育アドバイザー 〔4月1日付〕



いがらし まさひこ  
五十嵐 正彦

業務内容 〓 校長などへの学校運営全般に関する助言や教員への授業改善の指導助言、ふくしま学力調査やリーディングスキルテストの分析活用、教育交流、ICT教育の推進など。

## デジタル戦略の推進に向けて 「出張デジタルよろず相談教室」を開催します

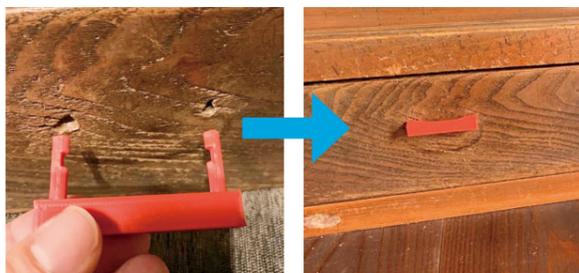
スマートフォンやタブレット端末などの使い方、家具の修理などで使える3Dプリンターの実演、町と連携協定を結んだ空き家活用サービスを提供する株式会社アドレスの詳細など、さまざまな相談を受け付けます。

町では、さまざまな技術や道具を活用し地域が活性化するように取り組んでいます。町民の皆さんに「デジタル技術」を身近に感じてもらうよう出張デジタルよろず相談室を開設しますので、気軽にお越しください。

### ◆開催日時・場所

5月17日（月）～21日（金） 午前10時～午後5時  
町役場1階 町民ホール

※上記期間に藤井靖史 町最高デジタル責任者が相談などに対応します。



◆3Dプリンターとは…  
立体的な模型をもとにして、同じ物体を作りだすことができる機械のこと。立体印刷機とも言われ、上記写真のように、壊れた引き出しの取っ手を模して同じものを作ることでもでき、多種多様な活用の仕方ができる。



## 富士ソフト企画(株)が受賞報告に来庁 西会津しいたけファーム 6年連続金賞受賞

全国で1,800人以上の生産者が加盟する「全国サンマッシュ生産協議会」が主催の品評会が、1月28日に栃木県で開かれました。新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客での審査となった本大会で、富士ソフト企画株式会社・西会津しいたけファームが出品した菌床シイタケが6年連続となる金賞を受賞しました。

3月24日には須藤勝代表取締役や役員の皆さんが町役場を訪れ、薄町長に受賞を報告しました。



## 地域で活躍する女性の皆さんが意見交換 未来館トークサロン in 西会津

3月25日、福島県男女共生センターが主催の「未来館トークサロン in 西会津」が町役場で開催されました。この事業は、男女共同参画社会の実現に向け、少人数での意見交換などを行い、地域の課題解決を図ることを目的に県内各地で行われています。

この日は、男女共生センターの千葉悦子館長と町内団体で活動する女性の皆さんが集まり、「地域でもっと女性が元気になるために必要なこと」と題して意見交換が行われました。参加者からはさまざまな意見が挙げられ、活発な意見交換会となりました。



## 農作物の凍霜害に注意しましょう 防霜対策本部を設置しました

町では4月5日に、農作物の凍霜害を未然に防ぐことを目的に防霜対策本部を設置しました。設置期間は、6月4日までです。

今後は、霜注意報などの対策本部より出される情報に注意し、農作物の十分な管理を行ってください。

〈問い合わせ先〉 農林振興課 農政係 ☎45-4531



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

### 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉  
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

## 新たに14人の教職員が着任 令和3年度教職員対面式

令和3年度の教職員対面式が4月2日、町役場大会議室で行われました。離任および新たに着任した教職員は次のとおりです。(敬称略)

### ◆離任教職員 ※( )内は新任校

西会津小=渡辺聡(会津教育事務所)、山口弘(郡山市立永盛小学校)、長澤美和(喜多方市立第二小学校)、小野木宏美(喜多方市立加納小学校)、吉井千夏(いわき市立好間第二小学校)、大川原奈菜(須賀川市立柏城小学校)、五十嵐和昭(会津若松市立神指小学校)

西会津中=五十嵐正彦(退職)、小島修一郎(退職)、高橋清彦(会津若松市立第四中学校)、渡部摩子(湯川村立湯川中学校)、穴澤嘉寛(喜多方市立第一中学校)

### ◆着任教職員 ※( )内は前任校

西会津小=若林勉(磐梯町立磐梯第一小学校)、渡部雅人(川内村立川内小学校)、岩澤美咲(二本松市立小浜小学校)、長島智佳(埼玉県川口市立本町小学



▲着任教職員を代表してあいさつを述べる西会津中学校に着任した佐藤崇史校長(写真中央)

校)、長島ひかり(いわき市立渡辺小学校)、小澤秀太(会津若松市立北会津中学校)、佐藤亜紀(町教育支援員)

西会津中=佐藤崇史(郡山市教育委員会学校教育推進課)、小荒井晃(会津若松市立一箕中学校)、一条勇輔(会津若松市立第二中学校)、黒田綾子(福島県立西会津高等学校)、高橋威人(会津若松市立河東学園中学校)、荒井泉(会津若松市立第四中学校)、長谷川裕美(町講師)

## お気軽に相談ください 春の行政相談・人権相談を行います

毎年5月は「福島さわやか行政相談キャンペーン」期間です。町では、次の日程で特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望の相談に応じます。併せて、さまざまな人権問題に関する相談に応じる特設人権相談所も開設しますので、この機会に相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。相談にお越しの際は、新型コロナウイルス感染症対策のためマスクの着用にご協力をお願いします。

### ◆開催日時・会場(6月1日は人権相談のみ)

#### 5月12日(水)

午前9時30分～正午 新郷連絡所  
午後1時～3時30分 奥川みらい交流館

#### 5月13日(木)

午前9時30分～正午 保健センター  
午後1時～3時30分 町公民館

#### 6月1日(火)

午前10時～午後3時 町公民館

### ◆行政相談員の委嘱(再任)について

総務省では、西会津町を担当する行政相談員として田崎宗作さん(小杉山)を委嘱しました。委員の任期は令和3年4月1日から2年間です。

### 〈問い合わせ先〉

(行政相談) 総務課 行政管理係 ☎45-2211  
(人権相談) 町民税務課 町民生活係 ☎45-2215

### ◆行政相談員

田崎 宗作さん(小杉山)

### ◆人権相談員

長谷川 孝志さん(森野)  
嶋田 純子さん(下野尻)  
長谷川 成博さん(梨平)





## 喜多方地方広域市町村圏組合からのお知らせ 広域組合・喜多方消防本部・消防署の新庁舎が完成

この度、喜多方地方広域市町村圏組合の新庁舎が完成し、新庁舎での業務を5月17日（月）午前8時30分から開始します。（電話番号・FAX番号の変更はありません）

### ◆災害出動について

災害出動は、5月17日（月）午前8時30分まで現在の喜多方消防署（ヨークベニマル喜多方店前）からの出動となります。以降は緊急車両を移動し、新庁舎からの出動となりますので、消防署へ駆けつけての災害出動要請（救急車の利用など）に注意してください。

### ◆119番通報と一般電話の不通について

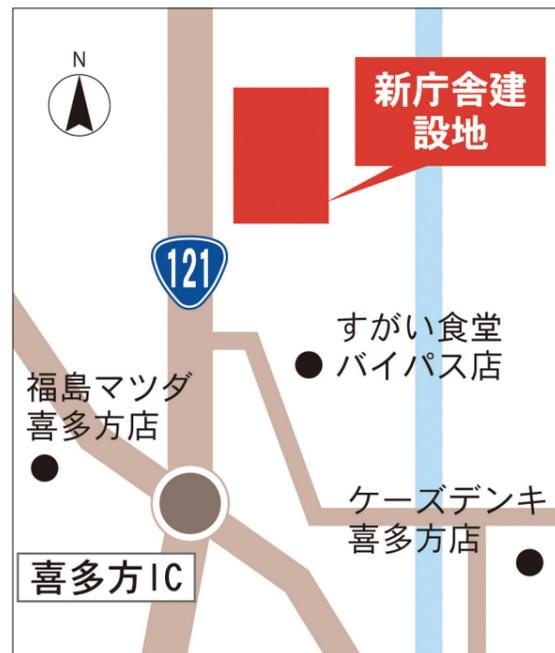
火災・救急・救助などの緊急電話（119番）は、通常どおりつながります。

喜多方消防署の一般電話については、電話回線の切替工事に伴い、5月16日（日）午後1時から5時までの間、最大で1時間程度電話が繋がらない時間帯があります。繋がらない場合は、西会津消防署または北塩原分署・山都分署へご連絡ください。なお、FAXは5月14日（金）の午後6時から17日（月）午前8時30分まで不通となります。（組合事務局および消防本部各課は土日閉庁日です）

部署名	電話番号	FAX番号
広域組合事務局	0241-22-3426	0241-22-2734
消防本部	総務課	0241-22-6212
	予防課	0241-22-6213
	警防課	0241-22-6215
喜多方消防署	0241-22-6211	0241-24-4011
西会津消防署	0241-45-3119	
北塩原分署	0241-32-2020	0241-32-2563
山都分署	0241-38-2119	0241-38-2939



▲完成した喜多方地方広域市町村圏組合新庁舎



### 〈問い合わせ先〉

喜多方消防本部 総務課  
☎0241-22-6212



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

### 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

### 〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

## 発足から約12年 新体制となって活動に臨む 西会津町消防支援隊辞令交付式

4月7日、西会津町消防支援隊の辞令交付式が町役場で行われました。今年度より新体制となった消防支援隊は、隊長に新澤光男さん（8町内）、副隊長に三瓶常夫さん（山浦）と佐藤久一さん（滝坂）を任命しました。式では、薄町長が「まずは火を出さないことが大事であり、新しい体制となった消防支援隊の皆さんには一丸となって頑張っていたほしい」と訓示を述べました。続いて、新澤隊長が「新体制になっても引き続き防火活動に努めていきたい」と決意の言葉を述べました。



▲薄町長から訓示を受ける新澤隊長（左）、三瓶副隊長（中央）、佐藤副隊長（右）

## 図書館の利用がさらに楽しく！ 読書通帳の発行がスタートしました

今年の4月より、西会津中学校図書館で「読書通帳」の発行が始まりました。読書通帳とは、図書館で借りた本の情報が金融機関の預金通帳のように記帳されていく仕組みです。窓口で本を借りた後、専用機器に読書通帳を入れると、借りた本の名前や著者名、金額などが記帳されます。

4月2日には、薄町長が同所を訪れ、町民第1号として読書通帳の発行を行いました。

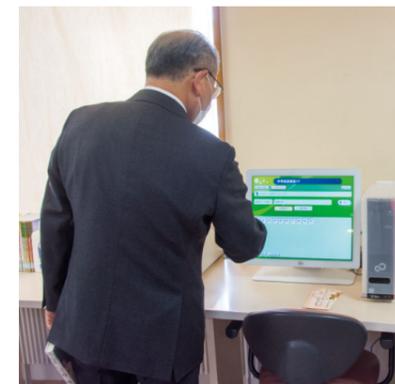
今後は、一般利用者を対象に読書通帳を発行し、図書館の利用促進を図っていきます。

### 〈問い合わせ先〉

西会津中学校図書館 ☎48-1153



▲表紙には町イメージキャラクター「こゆりちゃん」が印刷されています



1. パソコンに自分の図書館カードの番号を入力する



2. 専用機器に読書通帳を入れる



3. 読書通帳に借りた本の情報が記帳される



# お知らせ INFORMATION

**ケーブルテレビ  
さゆりチャンネル  
5月の放送案内**

◆町の話題などを放送中！  
地域の情報をお待ちしています。

◆マイビデオ募集中！

町民の皆さんが撮影した映像をケーブルテレビで放送します。地域の行事や行楽などの様子を撮影してお寄せください。

〈問い合わせ先〉  
（二社）西会津ケーブルネット  
☎45-4461

## 「つづ」とりサポート 事業のお知らせ

町では、不妊症または不育症に悩む夫婦に検査や治療のための費用を助成する制度を行っています。男性・女性は問いませんので気軽に相談ください。

◆対象者

- ① 不妊症または不育症の検査や治療を受ける夫または妻であり、以下に該当する人
- ② 法律上、婚姻をしている夫婦であり、どちらか一方が町内に住所がある
- ③ 申請日に申請者が属する世帯で町税などに滞納がない
- ④ 医師から不妊症または不育症と診断された人

◆助成金額

- 不妊症  
検査費用：全額助成  
治療費用：1回の治療で10万円まで助成（合計10回まで）
- 不育症の助成に  
ついては担当まで  
問い合わせください。



〈申請・問い合わせ先〉  
子育て支援センター  
☎45-4332

## 水道メーター器の 交換作業について

町内に設置している水道メーター器の一部が検定満了となることから、5月から11月にかけて町の委託業者がメーター器の交換作業を行います。対象となる家宅に訪問し、敷地内で作業を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆お願い

- 交換作業中は5〜10分程度の断水にご協力をお願いします。
- 作業期間中はメーター器周辺に物を置かないでください。
- メーター器の交換作業を行う業者は、腕章を付けて作業を行います。

〈問い合わせ先〉  
建設水道課 上下水道係  
☎45-4534

## 農作業中の 事故に注意

毎年、小型・大型特殊自動車（農耕作業車）の死亡事故が発生しています。死亡事故で一番多いのは、乗用トラックの転倒事故です。農耕作業車を運転する際は次のことを心掛けましょう。

- 安全キャブ・安全フレームを付けましょう。
- 車両点検・修理をしてから作業しましょう。
- 危険箇所を確認し、注意標識などを付けましょう。
- 慌てず、焦らず、気を抜かず作業しましょう。

このほか、トラクターにロータリーなどのアタッチメントを装着する場合、車幅をよく確認し、対向車との接触事故防止に努めてください。

また、装着したまま路上を走行する場合はロータリーを停止させて走行しましょう。

〈問い合わせ先〉  
農林振興課 農政係  
☎45-4531

## クマに注意！

クマがエサを求めて活発に活動する時期になりました。クマは鋭い爪と大きな歯を持ち、時速40kmで走ることができ、農作業や散歩、山菜採りなどで山に入るときは次のことに注意しましょう。

- クマの出没状況を確認してから行動しましょう。もしクマに遭遇した場合は、大声をあげたり、背中を向けて逃げたりせず、落ち着いて行動しましょう。
- クマ鈴、笛、ラジオなど大きな音が出るものを身に付け、クマに自分の存在を知らせましょう。
- 早朝や夕方、悪天候の日は特に注意しましょう。
- 子グマを見つけたら引き返しましょう。親グマが近くにいます。
- 通い慣れた里山でも、十分に注意しましょう。

○ 山菜採りは周囲を確認しながら行い、クマの足跡やフンを見つけたら引き返しましょう。

自動車税種別割は、県民の皆さんの福祉の増進、教育などに使われている大切な税金です。納期限までに忘れずに納付しましょう。

◆納期限  
5月31日（月）

◆注意点  
4月1日現在の所有者に課税されます。領収書に継続検査（車検）用の納税証明書が付いていますので、大切に保管してください。

◆納付の場所  
最寄りの金融機関、コンビニエンスストア、インター

## 自動車税の 納期限は5月31日

※クマを見かけた場合は、時間や場所、頭数などを農林振興課まで連絡ください。

〈問い合わせ先〉  
農林振興課 林政係  
☎45-4531



ネットを利用したクレジットカード払い、LINE Pay などにより納付してください。令和3年度からは「PAY Pay」の請求書払いも利用できるようになりました。なお、クレジットカード、LINE Pay、PayPay による納付の場合、領収書および納税証明書は発行されません。必要な場合は、次で問い合わせください。

◆自動車税種別割の減免申請  
障害者手帳を所持している人のために使用する自動車で、一定の要件に該当する場合は申請により自動車税種別割が減免されます。申請期限は6月30日（水）までです。

〈申請・問い合わせ先〉  
県会津地方振興局 県税部 課税第二課  
☎0242-29-5261

## 喜多方税務署 からのお知らせ

令和2年分所得税などの振替日は、次のとおり延長されました。

◆振替日（振替納税）  
○ 申告所得税および復興特別所得税  
5月31日（月）

○ 個人事業者の消費税および地方消費税  
5月24日（月）

※振替納税を利用する場合は振替日の前日までに預貯金残高を確認してください。

〈問い合わせ先〉  
喜多方税務署  
☎0241-24-5050  
（音声ガイダンスに従い「2番」を選択してください）

## 有料広告を 募集しています

広報にしあいづに掲載する有料広告を募集しています。

◆規格および掲載料  
◎ 縦4枚×横8.5枚／1枠  
◎ 1枠あたり5000円／月

〈問い合わせ先〉  
企画情報課 広報広聴係  
☎45-4536

## 経済センサス 活動調査にご協力をお願いします

総務省と経済産業省は、令和3年6月1日現在で、「令和3年経済センサス—活動調査」を実施します。この調査は、全国全ての事業所および企業を対象に、売上高や経理項目などの経済活動状況を全国的・地域別に明らかにすることを目的に実施します。調査結果は、各種行政施策や学術研究の基礎資料のほか、経営の参考資料として事業者にも広く活用されています。

5月中旬ごろから、県知事が任命した調査員が事業所や企業を訪問し、調査票を直接配布するか、国が調査票を郵送します。回答は調査員による回収のほか、**便利で安心なインターネット回答**が可能です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにも、インターネット回答にご協力をお願いします。

〈問い合わせ先〉 企画情報課 ☎45-4536

## 児童福祉週間 のお知らせ

毎年、5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めています。子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について社会で考え、子ども自身の不安や悩み、子どもの夢、将来の希望などについて、家族で話し合うなど親子がふれあう機会を持ちましょう。

◆期間  
5月5日（水）～11日（火）

◆令和3年度児童福祉週間標語  
「あたたかい ことばがつなが  
こころのわ」

皆さんこんにちは！  
地域おこし協力隊の渡辺です。  
今月の集落支援だよりでは、福島大学のオンライン報告会、美大生の集落訪問の様子について紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当  
渡辺 貴洋 隊員

### 福島大学のオンライン報告会

福島大学の岩崎ゼミの学生が中町集落の住民に向けて活動報告会を行いました。この報告会は、毎年現地で行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年は実施することができませんでした。今年も直接訪問することは控えることになり、代わりにオンラインを活用した方法で実施しました。  
今回は、岩崎先生をはじめ、ゼミの3・4年生30人と集落から12人が参加しました。学生からは、これまで奥川地区で実施した各イベント



オンライン報告会の様子

への参加や人足体験、中町集落での1日孫体験の発表があり、発表を聞いた住民の皆さんは学生と過ごした当時は懐かしんでいる様子でした。

岩崎ゼミの皆さんは、これまでの調査活動をもとに「屋号マップ」や「奥川魅力マップ」の案を作成しました。学生の視点で捉えた奥川地区の良さが目に見える形で発信されることで、情報が人から人へと伝わり広がっていくと良いと感じています。  
中町集落では、学生との継続的な交流が行われている中で、学生からの提案を實際に形にする動きが出てきていま

す。今年度は、屋号看板を作成して集落全戸に掲げる予定です。私も引き続き、集落や学生のサポートができるように活動に取り組んでいきたいです。

### 美大生らが集落訪問

美術大学に通う学生3人が、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、中町集落にある権現堂でそれぞれの作品を展示するために現地調査を行いました。権現堂のほかに、弥平四郎集落や弥生集落、極入集落にある大聖歓喜天、小屋のかたくりの群生地も見学しました。奥川地区



集落を訪れた美大生たち



中町集落にある権現堂

今後も、町外から来た学生が集落に入り、活動の場を広げていくと同時に、集落の皆さんとの交流が生まれることを期待しています。

感染予防対策をしながら、コロナ禍でもさまざまな方法で学生と関わる機会ができています。こうした動きが集落の元気づくりにつながっていくと良いと思います。

## あなたと大切なご家族のために 今こそ禁煙してみませんか？

たばこを吸うことは、がんだけではなく心臓病、脳卒中などの生活習慣病の原因となり、体全体へ悪影響を及ぼします。たばこは、一度吸うと強い依存性があり自分の意志だけでは辞めるのが難しいと言われています。

**お得に・無理なく・禁煙に挑戦してみませんか？**

町では、「禁煙したい！」という人を対象に禁煙治療費助成事業を実施しています。

### ◆助成内容

禁煙治療でかかった自己負担合計額の半額(上限1万円)  
◆対象者  
①満20歳から35歳未満で喫煙している人  
②35歳以上で「1日の喫煙本数×年数」が200以上の人

### ◆助成の流れ

この事業を利用したい人は、禁煙外来治療を始める前に健康増進課で「禁煙自己宣言書」を記入し提出してください。



禁煙補助薬を利用すると、吸わないとイライラするなど症状を抑えながら、薬に禁煙成功率を上げることができず。何度も禁煙に失敗している人、やめよう思っている人、その一歩が踏み出せない人は、保健師などがサポートします。まずは健康増進課に相談ください。  
禁煙すると、次のようなメリットがあります。  
①がんのリスク低下  
②咳や痰が出なくなる  
③食事が美味しく感じる  
④お金がたまる

### 禁煙に成功した人の声



篠田 光太郎さん  
(森野)

#### ●禁煙補助を使用したきっかけ

補助のことは、妻から聞いて知りました。ずっとたばこをやめたいと考えてはいてもなかなかやめられずにいましたが、たばこの値段が上がったことや、身近な人ががんになったことがきっかけで、禁煙外来を受診しました。

#### ●大変だったこと

最初の1週間は、薬を飲みながら吸っていました。たばこがおいしくなくなってきた

#### ●禁煙をしてみても

たばこを辞めてから半年になりますが、全く吸いたくありません。お酒を飲んだ時や、周りなたばこを吸っていても同じです。  
良かったことは、空気やご飯がおいしく感じ、偏頭痛もなくなりました。禁煙して浮いたお金で、家族で食事に行きたいです。

#### ●最後に一言

根性だしてやめましょう！

### すごいな！ むし歯のない子



佐々木 太吾くん  
(4町内)

3月4日、3歳児4人を対象に健康診査を行った結果、3人にむし歯がありませんでした。



大川原 咲翔くん  
(上野尻)



中田 陽彩くん  
(7町内)

## 戸籍の窓口

(3月受付分)

### ■ まちの人口

	4月1日現在	(前月比)
人口	5,935人	(-57人)
男	2,875人	(-24人)
女	3,060人	(-33人)
世帯	2,563世帯	(-8世帯)

### ■ お誕生おめでとう

渡部 真白ちゃん 龍之介・彩華 堀越

大石 音和くん 丈二・菜摘 西原

佐藤 颯星くん 雄也・舞 上小島

武藤 令くん 昭・レラ ラクエル フェルナンデス 柴崎

田口 小花音ちゃん 諒・梨花 中町

### ■ お悔やみ申し上げます

田崎 恵子 (90)	恵次 母	3町内
秦 和広 (51)	貞男 子	萱本
三留 照子 (72)	南海雄 妻	縄沢
安味 勝保 (85)	幹夫 父	牛尾
高津 巳四治 (92)	實 父	上野尻
猪 シゲ (96)	馴 母	上野尻
佐藤 ハルミ (76)	清治 妻	柴崎

## Dream

# 聞いて！わたしの夢



[2年・生徒会 総務]

わたなべ こうだい  
渡部 晃大 さん

### ◆ 私の夢——

僕が将来なりたい職業は医療関係の仕事です。僕は生まれた時に重い病気を患っており、命の危機を経験しました。当時、多くの医療機関の皆さんに救ってもらったからこそ、現在元気に生活できている感謝の気持ちと、次は自分が助ける立場になりたいという思いから、この仕事につきたいと考えています。

### ◆ 努力していること——

努力していることは日々の授業をしっかり受けること、心掛けていることは自分と関わりのある人たちや自分が元気に生活できていることに感謝することです。また、「努力は決して裏切らない、いつか必ず報われる」という言葉を信じ、何事にも一生懸命取り組んでいきたいです。

### ◆ 未来の自分に一言——

もしかすると夢に向かって途中で高い壁にあたっているかもしれません。でも、何度失敗しても努力することを忘れず、人の手助けができるよう頑張ってください。

## Person

# 町民バトンタッチ

こしば  
小柴 ひとみ さん [下小島]

### ◆ 趣味は？

春の山菜採り

### ◆ 熱中していることは？

犬のしつけ

### ◆ 自分を一言で表現すると？

マイペース

### ◆ あなたのモットーは？

何とかなる！

### ◆ 最近感動したことは？

今年は雪解けが早く、4月上旬に春の山菜をいただいたこと。

### ◆ これからやってみたいことは？

コロナ禍が落ち着いたら旅行にいきたい。

### ◆ 次の方を紹介してください

J・Kさん

### とっておきの物は？

以前飼っていた2匹の犬の写真。最初に飼ったハスキー犬(写真上)は11年生きて動物病院の先生に褒められました。2匹目のテリア犬(写真下)は病気になり、つらい思いをさせてしまったことが残念です。



長谷川 貞男 さん(4月号)からメッセージ

毎年、高価なチョコレートありがとうございます。



## Column

# 協力隊リレーコラム

## 協力隊 聖火リレー走る

昨年度は、県外や海外での出ヶ原和紙の展開から、会津地域、町内に軸足を移し活動してきました。中でも出ヶ原集会所での出ヶ原和紙作り講座の盛り上がり嬉しく感じています。ふくしまE X P Oでのコシノジュンコ氏とのコラボレーション、印刷やプロジェクターとの展開、新しい和紙ラベルの日本酒や、喜多方市の雄国根曲り竹細工と和紙を組み合わせた照明器具など新たな商品も増えて来ました。

また、先日は、福島民友新聞社推薦で聖火ランナーとして走りました。お世話になつていながら感謝を伝えられていない皆さんへの想いを込め、文化をつなげるようにと、引き続きひとつずつ頑張らねばと心新たにする機会となりました。

協力隊任期も11月までと、終わりが見えてきていますが、仲間も増え、西会津でのミッションはまだまだ終わる気がしません。引き続きよろしくお願ひします。



たきざわ てつや  
滝澤 徹也 隊員

東京都出身。東京造形大学卒業。2009年「小川和紙」の技術継承者育成事業を修了後、東京都無形文化財「軍道紙」の再生に関わる。美術家として国内外で活動中。

## 越後街道白坂宿

白坂村は会津藩が寛文10年(1667)に一里三十六町制に改めて一里塚を築き、街道を整備した時に駅所として確立したと思われます。『野沢郷毎村委記』によると、白坂村と宝川村は寛永4年(1627)に野沢郷から小川庄に入り、海道組に組み替えとなりました。これは、駅所整備に関係があるからだと考えられます。

白坂の宿は、旅人の宿よりは運輸通信事務が中心の駅で、寛文5年(1665)には18軒、文化6年(1809)には21軒と小村でした。また、寛延2年(1749)の記録によると、上野尻の駅馬は65匹なのに対し、白坂駅では藩の駅馬購入が12～13匹と駅馬数が十分ではなく、公用で旅する人の荷物を宿場から宿場へとリレー方式で受け継いで送る「継送り」に支障をきたすため、宝川と半月ずつ交代で行っていました。一月のうち1～15日(上番継)は八ツ田→白坂→上野尻と継送り、16～30日(下番継)は上野尻→白坂→八ツ田へと継送りをしていました。

宝暦2年(1752)、白坂村では藩の駅馬購入貸付制度で馬の購入金を借り、駅馬を32匹に増やし、滞留解消を図っています。また駅所収益のため、禁じていた村内での酒販売を通行人と村人には限って売ることを村中相談の上で行うなど、さまざまな努力をして継送りに支障がないようにしていました。

しかし、江戸時代後半になると低運賃の公用荷の増加と、駅所を通らず直通で荷物を送る中追が増え、駅所は窮乏を来すとともに、村の若者に疱瘡が流行するなど、継送りの停滞解消は大変困難になりました。

なお、白坂村には端村として川谷、屋敷、楢木平、熊沢、柞畑がありましたが、文政2年(1820)に屋敷、楢木平、熊沢、柞畑は屋敷村となっています。



現在の白坂宿

### 今月の表紙

今月は8ページでも取り上げた東京2020オリンピック聖火リレーより。当日は風が強かったものの天候にも恵まれ、聖火リレーを取材できるという貴重な経験をする事ができました。

### 編集後記

5月号を編集した4月上旬は、入学式や辞令交付、新しい事業の開始など、取材の機会がグンと増えます。広報紙担当になった1年前、初めて外に取材に行ったのがこのころでも園の入園式でした。その時はカメラの操作もままならず、壇上が上がって撮影することに消極的でした。今では自然と壇上が上がって良いアングルを見つけていることに必死になっていますが、なかなか上手く撮ることができません。その時の様子が一目で分かる写真を撮れるよう、引き続き精進していきたいと思っています。(泰)